

公共下水道(流域下水道)使用開始 ~~(変更)~~ 届

令和3 年 9 月 30 日

(あて先) 新潟市長

住 所 新潟市中央区学校町通1-602-1
申請者 氏名又は名称及び法人に 新潟市工業株式会社
あつてはその代表者の氏名 代表取締役 新潟 太郎
電話番号 025 — 228 — 1000

次のとおり公共下水道(流域下水道)の使用を●開始(○変更)するので届け出ます。

排 除 場 所	中央区学校町通1-602-1 地先		排 水 口 数	2
排出汚水の水量 及び水質	水 量	月平均 1000 立方メートル	日最大 60 立方メートル	
	水 質	下記のとおり		
開始(変更)年月日	令和3 年 10 月 15 日		施 設 名 称	めっき排水処理施設
処 理 方 法	凝集沈殿法(重金属), アルカリ塩素法(シアン), 還元法(六価クロム)			

記

排水口 項 目 月量		A	B				単 位
		850 立法メ ートル	150 立法メ ートル	立法メ ートル	立法メ ートル	立法メ ートル	
温 度							度
アンモニア性窒素等含有量							ミリグラム／リットル
水 素 イ オ ン 濃 度		7.3	生				水 素 指 数
生物化学的酸素要求量		50	活				5 日 間 ミリグラム／リットル
浮 遊 物 質 量		20	排				ミリグラム／リットル
ノルマルヘキサン	鉱油類含有量	2	水				ミリグラム／リットル
抽出物質含有量	動植物油脂類含有量						ミリグラム／リットル
窒 素 含 有 量							ミリグラム／リットル
磷 含 有 量							ミリグラム／リットル
沃 素 消 費 量							ミリグラム／リットル
カドミウム及びその化合物							ミリグラム／リットル
シ ア ン 化 合 物		0.01					ミリグラム／リットル
有 機 磷 化 合 物							ミリグラム／リットル
鉛 及 び そ の 化 合 物		0.05					ミリグラム／リットル
六 価 ク ロ ム		0.01					ミリグラム／リットル
砒 素 及 び そ の 化 合 物							ミリグラム／リットル
水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物							ミリグラム／リットル

アルキル水銀化合物						ミリグラム／リットル
ポリ塩化ビフェニル						ミリグラム／リットル
トリクロロエチレン						ミリグラム／リットル
テトラクロロエチレン						ミリグラム／リットル
ジクロロメタン						ミリグラム／リットル
四塩化炭素						ミリグラム／リットル
1,2-ジクロロエタン						ミリグラム／リットル
1,1-ジクロロエチレン						ミリグラム／リットル
シス-1,2-ジクロロエチレン						ミリグラム／リットル
1,1,1-トリクロロエタン						ミリグラム／リットル
1,1,2-トリクロロエタン						ミリグラム／リットル
1,3-ジクロロプロペン						ミリグラム／リットル
チウラム						ミリグラム／リットル
シマジン						ミリグラム／リットル
チオベンカルブ						ミリグラム／リットル
ベンゼン						ミリグラム／リットル
セレン及びその化合物						ミリグラム／リットル
ほう素及びその化合物						ミリグラム／リットル
ふっ素及びその化合物						ミリグラム／リットル
1,4-ジオキサン						ミリグラム／リットル
フェノール類						ミリグラム／リットル
銅及びその化合物	0.2					ミリグラム／リットル
亜鉛及びその化合物	0.5					ミリグラム／リットル
鉄及びその化合物(溶解性)						ミリグラム／リットル
マンガン及びその化合物(溶解性)						ミリグラム／リットル
クロム及びその化合物	0.5					ミリグラム／リットル
ダイオキシン類						ピコグラム／リットル
※						
摘 要	測定					

備考

- ※印のある欄は、下水道法施行令第9条の11第1項第6号に該当する項目について記載すること。
- 「摘要」の欄は、排出汚水の水量又は水質の推定の根拠等を記載すること。
- 除害施設の設置等を要する場合には、その概要を明らかにする図書及び図面を添付すること。

従業員数 60 人

資本金 1,000万 円